

## News Release

2018年4月26日

会社名 パイオニア株式会社  
 代表者名 代表取締役兼社長執行役員 小谷 進  
 (コード 6773 東証第一部)  
 問合せ先 取締役兼常務執行役員 川尻 邦夫  
 (電話 03-6634-8777)

連結業績予想の修正についてのお知らせ

2018年2月9日に発表した2018年3月期連結業績予想について、次のとおり修正しますので、お知らせします。

(金額単位 百万円)

	売上高	営業利益	親会社株主に帰属する当期純損益
前回発表予想(A)	370,000	5,000	3,000
今回修正予想(B)	365,400	1,200	7,100
増減額(B-A)	4,600	3,800	4,100
増減率(%)	1.2	76.0	-
2017年3月期実績 (ご参考)	386,682	4,167	5,054

売上高は、カーエレクトロニクス市販事業について、カーナビゲーションシステムの売上が国内での他社競合により、カーオーディオの売上が新興国の市況回復が想定を下回ったことにより、それぞれ計画を下回る見込みとなったことから、前回発表予想を下回る見込みです。

営業利益は、利益率の高いカーエレクトロニクス市販事業の売上減による売上総利益の減少に加え、カーエレクトロニクスOEM事業における第4四半期の原価率が、タイヤパーツ高や部材コストの上昇等により悪化したことや、経費節減による利益改善が計画を下回ったことにより、前回発表予想を下回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純損益は、主に営業利益の減少により、前回発表予想を下回る見込みです。

## 見通しに関する注意事項

当発表資料中、当社の現在の計画、概算、戦略、判断などの記述、また、その他すでに確定した事実以外の記述は、当社の将来の業績の見通しに関するものです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定および判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要なリスク要因や不確定要素によって、見通しの中で説明されている業績から大きく異なる可能性もありますので、これらの記述に過度に依存されないようお願いします。また、当社は新たな情報や将来の事象等の結果としてこれらの記述を常に見直すとは限らず、当社はこのような義務を負うものではありません。当社に影響を与え得るリスクや不確定要素には、(1)当社が関わる市場の一般的な経済情勢、特に消費動向や当社が製品等を供給する業界の動向、(2)為替レート、特に当社が大きな売上や資産、負債を計上する米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替レート、(3)競争の激しい市場において、顧客から受け入れられる製品を継続して設計、開発する能力、(4)事業戦略を成功させる能力、(5)他社との合併、提携またはその他の事業関係の成功、(6)資金調達能力、(7)研究開発や設備投資に十分な経営資源を継続して投下する能力、(8)製品に関する品質管理能力、(9)生産に必要な重要部品を継続して調達し得る状況、(10)偶発事象の結果などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

以上